



各 位

2022年2月10日

会社名 東京ラヂエーター製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 落合 久男
(コード番号 7235 東証2部)
問合せ先 企画管理本部 本部長 矢野 和彦
(TEL. 0466-87-1231)

2022年3月期 通期連結業績予想の修正及び 期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表しました2022年3月期 通期連結業績予想及び期末配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,000	百万円 500	百万円 600	百万円 400	円 銭 27.80
今回修正予想 (B)	26,000	△200	△100	△600	△41.70
増減額 (B-A)	—	△700	△700	△1,000	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	25,996	122	373	106	7.40

(2) 修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、アルミ・鋼材及び原油の市況の高止まりからくるコスト上昇、海外貨物輸送費の高騰の影響、部品供給不足を理由とした生産調整の広がりにより生産効率が悪化したこと等を考慮した結果、前回発表予想を下回ることが見込まれるため、上記の通り下方修正いたします。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 2022年3月期の期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月13日公表)		8円00銭	16円00銭
今回修正予想		未定	未定
当期実績	8円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	0円00銭	7円50銭	7円50銭

(2) 修正の理由

当社の利益処分の考え方については、企業体質の強化や将来の事業展開に備えるため内部留保の充実等を勘案しつつ、株主に対する安定的な配当を継続することを基本としています。

しかしながら、2022年3月期の期末配当につきましては、通期の業績予想が大幅に悪化しており、アルミ・鋼材及び原油の市況の高止まりからくるコスト上昇等の影響を見極める必要があるため、前回予想の1株当たり8円00銭から未定に修正いたします。

※上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上